

COVID-19 に関するレジストリ研究

1. 研究の対象

2020 年 1 月 1 日以降に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と診断された方

2. 研究目的・方法

2019年12月から中国の武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が確認されました。新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）には確立された治療法はありませんが、重症例を中心に抗ウイルス薬などの薬剤が投与されはじめています。どのような方が重症化しやすいか、妊婦や小児の患者さんなどにおいてどのような経過をたどるのかなど、多くのことがまだわかっていません。

この研究では、COVID-19 と診断された方に参加していただき、重症化する方の特徴や経過、薬剤投与後の経過など、COVID-19 に関する様々な点について明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報（症状、基礎疾患、渡航歴、接触歴、症状の経過等）・ウイルス検査結果など

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。研究のデータは、WHO などの国際的な研究グループと共有する場合があります。その場合、匿名化対応表は提供せず、個人の特定ができない状態で共有します。

5. 研究組織

研究代表機関： 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大曲 貴夫

共同研究機関： 北海道大学、国立感染症研究所

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 呼吸器内科 副部長 伊達 紘二

研究代表者：

京都中部総合医療センター 呼吸器内科 副部長 伊達 紘二

-----以上